28-01 列に関する基本変形による逆行列の計算

問
$$A=\begin{pmatrix} -2 & -1 & -2 \\ 1 & 2 & -1 \\ -2 & -2 & -1 \end{pmatrix}$$
 について、 A の逆行列の計算を $\begin{pmatrix} A \\ E \end{pmatrix}$ に

対し列に関して基本変形して計算するとき,以下の中で計算過程として正しいものをすべて選べ.

28-01 列に関する基本変形による逆行列の計算

問
$$A=\begin{pmatrix} -2 & -1 & -2 \\ 1 & 2 & -1 \\ -2 & -2 & -1 \end{pmatrix}$$
 について、 A の逆行列の計算を $\begin{pmatrix} A \\ E \end{pmatrix}$ に

対し列に関して基本変形して計算するとき,以下の中で計算過程として正しいものをすべて選べ.

問
$$A = \begin{pmatrix} -2 & -1 & -2 \\ 1 & 2 & -1 \\ -2 & -2 & -1 \end{pmatrix}, B = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & 3 \\ 1 & 2 & 1 \end{pmatrix}$$
 に対し、 $A^{-1}B$ を行

に関する基本変形で計算するとき, 計算の途中として正しいものをすべて選べ.

問
$$A = \begin{pmatrix} -2 & -1 & -2 \\ 1 & 2 & -1 \\ -2 & -2 & -1 \end{pmatrix}, B = \begin{pmatrix} 2 & 1 & 0 \\ 0 & 1 & 3 \\ 1 & 2 & 1 \end{pmatrix}$$
 に対し、 $A^{-1}B$ を行

に関する基本変形で計算するとき, 計算の途中として正しいものをすべて選べ.

28-03 *BA*⁻¹の計算

問

28-03 *BA*⁻¹の計算

問

28-04 鏡映を表す行列の計算

問 1 次変換である 2x-y-z=0 に関する鏡映を表す行列 A を求めたい.

28-04 鏡映を表す行列の計算

問 1 次変換である 2x-y-z=0 に関する鏡映を表す行列 A を求めたい.